3M Science. Applied to Life.™

塗装が汚れる3つの主な要因



塗装に関しては、しっかりとした下準備が成功への鍵となります。完璧な塗装作業を行うには、塗装と同じくらい作業前の準備も重要です。
車をできる限り早くブースに入れたいのはわかりますが、塗装のための下準備に少し時間をかける価値が実はあるのです。下準備を成功させるには、マスキング、クリーニング、ほこりやその他の汚染物質の除去を慎重に検討する必要があります。ここでは、塗装をきれいに仕上げるためのいくつかの方法と押さえておくべきポイントを重点的にご紹介します。



パネルの適切なクリーニング

- ゴミやブツの付着は、パネルがショップ内にある間にも起こります。ホコリは塗装の大敵です。どんなに微細なホコリでも、仕上げ段階の塗装表面に付着する可能性があります。手直し、作業時間の浪費、資材の追加使用。たった1つの油まみれの指紋でさえ、多くの作業をもたらす可能性があります。クリーニングに時間をかけることは、ピンホールやインラインの傷のような欠陥がないかパネルをチェックする時間を増やすことになるのです。

考慮すべきポイント：

- 下地処理の各作業の間に、車両全体をブローします。 パネルに物理的な汚染物質（粉塵、花粉、髪の毛など）が付着していないことを確認するために、集塵サンダーとクリーンサンディングディスクを使用することを強くお勧めします。パネルをブローし、ワックスや油分を脱脂剤で拭き取り、再び下地をブローし、各部位にタッククロスを使い吹き上げた後（車に触れる可能性のあるエアホースの部分にも）、塗装を開始します。
- 溶剤系クリーナー（石油系の脂分）と水性系クリーナー（指紋等の油）の両方を使用し、フィッシュアイや層間はく離などの化学物質による汚染を防ぎます。

ブースの清潔性



車両や部品がブースに持ち込まれたり、ペインターが出入りするたびに、新たな汚染物質が作業場内に混入する可能性があります。ペインターが塗装ガンを使用する際、汚染につながるオーバースプレーが発生します。ブース内の換気機器やフィルターは、ある程度の汚染物質を軽減しますが、作業終了後もその一部は残っている可能性があります。以下の推奨事項は、仕上がり品質を改善するのに役立ちます。

考慮すべきポイント：

- ドアを開けるときや車を出し入れするときは、ブース内の換気扇を回しっぱなしにして、空気中の粉塵が塗装ブースに入るのを防いでください。空のブースで換気扇を回すのは無駄と思うかもしれませんが、ブース内が陽圧になることで、ホコリの侵入を防ぐことができます。

毎朝ブースを稼動させ塗装モードにした状態で、ブースの壁や床を掃除し、掃除機をかけてください。こうすることで、壁や床にホコリや汚れが堆積するのを防ぎ、フィルターにホコリや汚れを閉じ込めることができます。

- ブース内にある備品の数は最小限にしてください。下地処理や塗装したばかりの表面を汚す可能性があります。パネルや車両と同様に、消耗品にもオーバースプレーがかかったり、汚染物質が付着する可能性があります。



ペインターの服装とPPE

認めるのは難しいが、最終的には認めざる得ない真実です。ペインターが自分の作業服をどんなにきれいにしているつもりでも、塗装作業に影響を与えるゴミやブツが付着している可能性があります。適切な個人用保護具（PPE）を使用することで、作業者を化学物質から守るだけではなく、外部の汚染物質から守ることができます。

考慮すべきポイント：

- ブース内では常にペイントスーツを着用し、適切な手袋と呼吸用保護具を着用する。
- 塗装の前準備の際に使用した手袋をそのまま使用しないこと。スプレーする前に新しい手袋を用意すること。リワーク作業にかける費用と時間に比べれば、新しい手袋を使用することはコストを最小限に抑えることができます。

準備工程に不備があると、ペインターに問題が生じ、ブースのサイクルが乱れ、必然的にショップの効率と生産に影響します。経験豊富なペインターに投資することは、ショップにとって非常に有益なことですが、ブースに入る前の作業工程に目を向けることで、すべての違いが生まれる可能性があります。
きれいな車両は、様々な理由から、最初から最後までショップに利益をもたらします。クリーニングに数分かけるだけで、最終的には作業時間を短縮することができます。結局のところ、適切な下準備なくして塗装作業の成功はありません。

執筆：Jason Garfoot（シニア・アプリケーションエンジニア）
3M オート・アフターマーケット製品事業部

3Mは3M社の商標です。© 3M 2024. All rights reserved

メールアドレスをご登録いただくと、自動車補修の新製品 やWeb セミナー等 に関する情報をいち早くお届けします。お申し込みはこちら

http://go.3M.com/53er